

仲村 漠(なかむら ばく)

高 50 期

登美丘高校教員



今から 23 年前の春、私はたくさんの希望を抱いて、登美丘高校に入学しました。そして、高校野球に憧れて、硬式野球部に入部しました。当時の先輩がとても怖かったこと、練習が厳しかったことから、部活動に行く足取りが重くなっていました。

「明日こそ、やめますと言いに行こう。」

そう毎日思って、放課後の練習に行っていました。とは言っても、そんなことを先輩方に言える度胸もなく、毎日練習に参加していました。すると、練習し続けているうちに体力がついてきて、あんなに厳しかった練習にもついていけるようになりました。

そして 2 年生になり、新チーム結成時には、キャプテンを任されることになりました。それからは、クラブ活動を含めた学校生活が本当に楽しくなりました。さまざまなことに積極的に参加し、3 年生の体育祭には団長を務め、全力で取り組みました。

厳しく辛くても継続すること、全力で取り組むことの大切さを、私は野球部を通して学びました。

もし、あのときに野球部をやめていたら、今こうして教師をしていなかったと思います。

私が経験したような登美丘高校での高校生活の楽しさや学びを、生徒たちにもたくさん伝えていきたいと思います。

最後になりましたが、100 周年、本当におめでとうございます。これからも登美丘高校が、より魅力ある学校になるように頑張っていきたいと思います。

■プロフィール

2002 年 3 月 登美丘高校卒業

2002 年 4 月 天理大学体育学部 入学

2006 年 3 月 天理大学体育学部 卒業

2016 年 4 月 大阪府立登美丘高校へ赴任